

善養寺便り 第二十五号

令和五年 秋冬号 発行 善養寺

令和五年報恩講法要

十一月一日(水)二日(木) 爽やかな秋晴れのもと本年の報恩講法要が無事勤まりました。

報恩講法要は、浄土真宗の開祖親鸞聖人のご命日を機縁として、聖人の遺徳を偲び、みほとけの教えに出会わせていただいたことを慶ぶ法要です。

今年、一日目には善養寺コーラスの皆さんによる音楽法要を勤めました。音楽法要は、お経の勤行にわり、楽譜になったお経を歌って勤めます。

善養寺コーラスの指導者である伊藤典芳先生の独唱による「敬礼文」(きょうらいもん)に続き、「三帰依」(さんきえ)、「正信偈」(しんぎ)、「回向」と歌いました。その後、仏教賛歌を二曲、そして森山良子さんの楽しい曲を一曲披露しました。「ALE ALE



「ALE」という楽しい曲です。ネットですぐ出てきますよ！

また、二日とも、法要の最初に、総代さんや役員、年番の皆さんによる献花献灯もしていただきました。献花献灯により、いっそう厳かかつ親しみのある法要となったと思います。

今年のご講師は、島根県より朋澤智弘師にお越しください、二日間楽しくかつ有り難いお話をいただきました。

師の話の中で阿弥陀様のおはたらきの話がありました。

阿弥陀仏は「寿命無量」「光明無量」の仏である。「寿命無量」はいつでも、「光明無量」はいつでも。

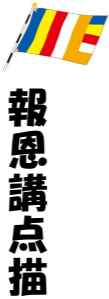
阿弥陀仏のはたらきは「今ここに在るわたし」に南無阿弥陀仏のお念仏となって届いているのです。

そしてお念仏は、出来れば声を出して称えてください。あなたのお声が仏様そのものです。

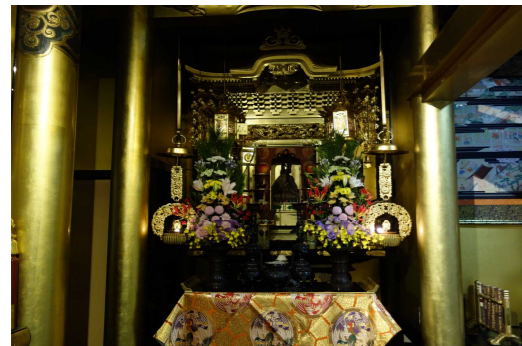
ナマングブツ ナマングブツは仏様の呼び声です。



秋晴れの11月1日朝



報恩講点描



親鸞聖人のお厨子
五具足のお飾り

報恩講法要は、案内や諸準備に一ヶ月以上かかります。ですから、報恩講法要が無事勤まることは、まことに有り難いことです。今年も多くの方にお参りいただきました。お寺の組織である姫路中組の総代会から、他のお寺の総代様が二人もお参りくださいました。こちらは大変有り難いことです。

しかしながら、当山も少なからず危機感を持っています。やはり、もっともっとたくさんの方にお参りしていただきたいです。せつかくのご縁です。これから一人でも多くの方にお参りいただきますよう、よろしくお願いいたします。

仏教婦人会の役員の皆様、各町の年番様、そして総代さん、世話人さんのすべての方々へ御礼申し上げます



報恩講は法中さんも一緒に勤めます
各お寺お互いにお参りします



献花献灯



花手水 寺号は「善養寺」と彫られています
「養」は「養」の異体字



お昼(お弁当)

◆令和五年度盂蘭盆会

毎年八月は、十三日夕方に当山の墓地である「城北墓苑」にて「盂蘭盆会」を勤め、十五日は午前十時から本堂にて「盂蘭盆会」を勤めています。

今年も十三日に城北墓苑にて盆会を勤め、多くのご家族の方が、この盆会に合わせて、お盆のお墓参りにお越しでした。



ところが、十五日は播磨地方を何号でしたか台風が直撃し、暴風雨警報も出たため、止むなく本堂での盆会は中止しました。一応中止の告知は山門とHPでしましたが、さすがごなたもお参りに来られませんでした。盂蘭盆会が中止になったのは、盆会を勤めだしてからおそろしく初めてだと思いません。

そして、十六日は今年の初めての試みとして、「本堂で盆踊り」をしました。門信徒の方をはじめ有志の方々がお集まりくださり楽しいひとときを過ごしました。

今回の盆踊りは、当山の坊守が着物を着る機会を作りたいと企画しました。

◆令和五年度行事のご案内

十二月十四日(木)十三時半～

「仏教婦人会第三回講演会」

ご講師 谷川弘顕師

十二月二十四日(日)午前十時～

「納骨堂年末大掃除」

令和六年一月一日

午前九時～

「元旦会」

どうぞお参りください！



善養寺の最新情報は、ホームページでお知らせします。どうぞホームページをご覧ください。スマートフォンからでもご覧になれます。

検索姫路 善養寺

善養寺HPQRコード↓



盆踊りは地域の催してもよく開催されていますが、「涼しい本堂で、浴衣を着て」というのがコンセプトでした。当日は「播州音頭」や「きよしのズンドコ節」などを皆で楽しく踊りました。また機会がありましたら実施したいです。その折りは皆様是非参加をお願いします。



◆善養寺コーラス

お寺ヨガのご案内

「善養寺コーラス」

毎月第三金曜日午前十時～十二時

メンバー大々募集中です！ どうぞご参加を！

「お寺ヨガ」

毎月第二金曜日十九時半～二十時半

会費 一回五百円

・第三金曜の十九時半～二十時四十分には

「極みヨガ」として

一回一五〇〇円で実施中です。

皆様の参加をお待ちしています。



◆善養寺納骨堂・善養寺墓苑から

お知らせ

「納骨堂」二階への階段に「昇降機」を設置しました。二階の納骨壇にお参りの方専用です。

お一人でも簡単に操作できますのでどうぞご利用いただき安心してお参りにお越しください。

前住職が昭和五十七年に建立しました納骨堂ですが、二階の納骨壇につきましてはまだ若干空きがあります。昇降機もつきましたので、ご関心がありましたら一度ご見学ください。納骨堂は、当山門信徒様限定です。

当山墓地である「城北墓苑」に「樹木葬墓地」ができます。これで、城北墓苑には、通常のお墓以外に、「合祀墓(合同墓)」、二人だけ入る「ミニ墓」の四種類の墓がある墓苑になります。

墓地の問い合わせはこちらへ

城北墓苑事務所

079-297-6822